

Libra I on 7

<http://www.libra-sc.jp/>

vol.

りぶらいおん

特集：りぶら認知度「109人」に聞きました!!



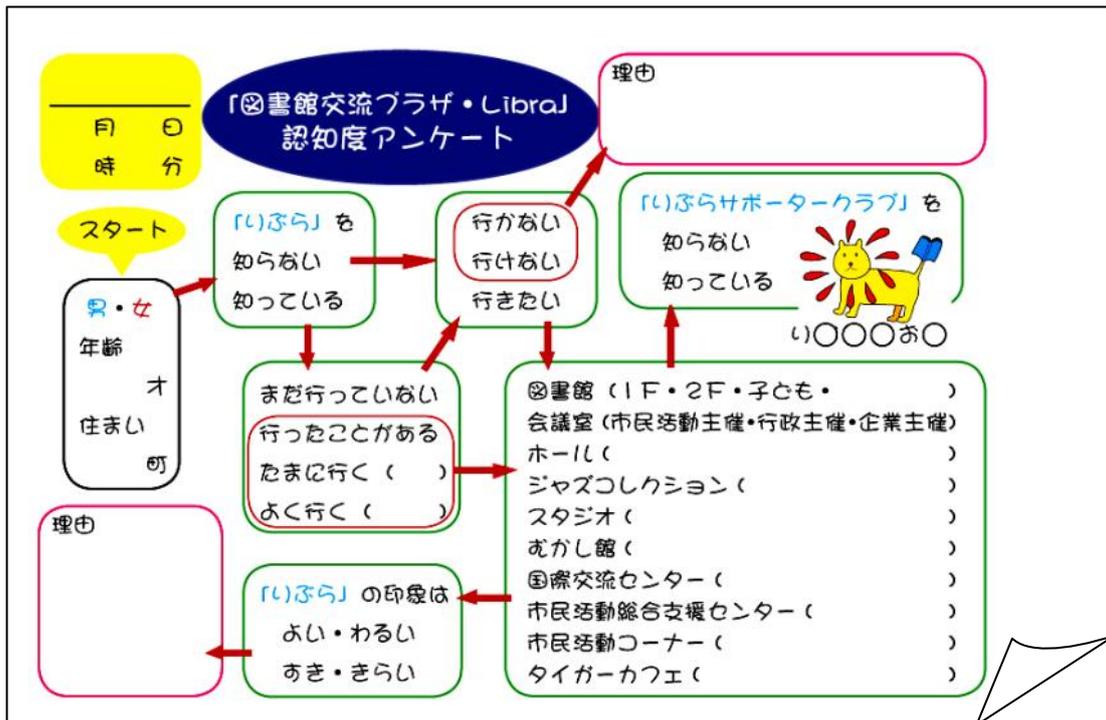
岡崎市図書館交流プラザ

図書館交流プラザ（愛称：Libra）は、「図書館」「活動支援」「文化創造」「交流」の4つの機能で構成されています。

りぶらサポータークラブ(LSC)は、Libraの施設活用をサポートする活動をしています。

りぶらの認知度「109人」に聞きました!!

前号特集で、りぶらを訪れた皆さんから様々な声を集めることができました。それらについて話を進めるうちに、「りぶらの外では、一体どれくらいの人がりぶらを知っているんだろう?」「りぶらを訪れていない人のニーズは?」などといった疑問の声が上がりました。そこで、11月19日から12月10日にかけて、りぶらサポータークラブの面々はりぶら館内を飛び出して、りぶらの認知度についてのアンケートを行いました。



100人を目標に声をかけ始めて、最終的に109人の皆さんにご協力をいただきました。質問項目は上記、実施場所は右記の通りです。できるだけ市内各地域からの声を集められるように、様々な場所で数人ずつのご協力をいただきました。

11月に入り一段と寒さが増す中、大きな三脚に載せたカメラで野鳥を追う皆さんや、お正月の準備なのか、しめ縄や門松を手にとって眺めるご夫婦連れ、また白い息で走り回る子どもたちと一緒にボールを蹴りながら走るお母さんなどと、岡崎市民の様々な表情を見せていただくことができました。

それぞれにご自身の貴重な時間を過ごされている中で、快く対応して下さいました。皆様の声を大切に受け止めていきたいと思いました。

調査場所

場所	回答数
若松町	2
自然体験の森	4
奥殿陣屋	9
農遊館	15
東公園	16
中央総合公園	9
大門	5
南公園	8
材木町喫茶店	2
蓑川町、中町等	9
桑谷山荘	2
子ども美術博物館	2
ふれあいドーム	2
矢作北市民ホーム	6
その他	18
合計	109



岡崎市民の88%がりぶらを知っている!?

● りぶらの認知度

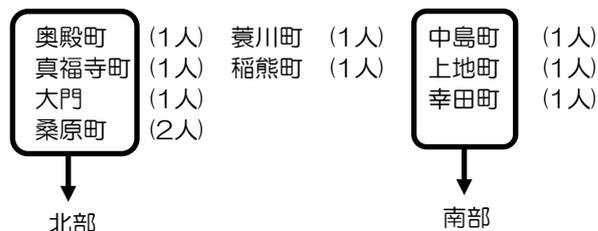
回答者数109人中「りぶらを知っている」と答えた人は、近隣市民3人を含む85人でした。

岡崎市民の約88%が「りぶらを知っている」!

全体で約78%、岡崎市民だけで見ると約88%にあたります。

りぶら認知		岡崎市民	近隣市民	合計
りぶらを	知っている	82	3	85
	知らない	11	13	24
合計		93	16	109

「りぶらを知らない」と答えた岡崎市民(11人)の住所は、以下の通り岡崎市中心部から離れた北部・南部に多く見られました。



● 来館頻度 (りぶらを知っている人 85人を対象)

来館頻度		人数(人)	割合(%)
りぶらに	よく行く	12	55
	たまに行く	33	
	行ったことがある	19	22
	まだ行ってない	21	25
合計		85	

● りぶらサポータークラブの認知度

(りぶらを知っている人 85人を対象)

LSC認知		岡崎市民	近隣市民	合計
LSCを	知っている	7	0	7
	知らない	70	3	73
無回答		5	0	5
合計		82	3	85

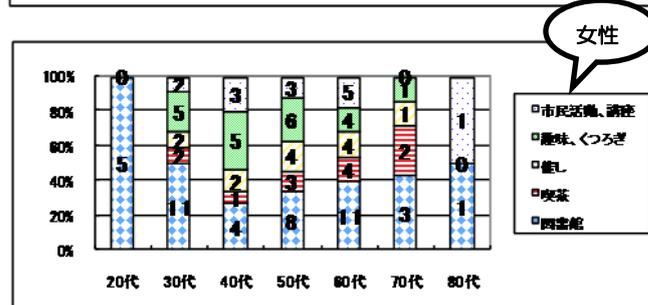
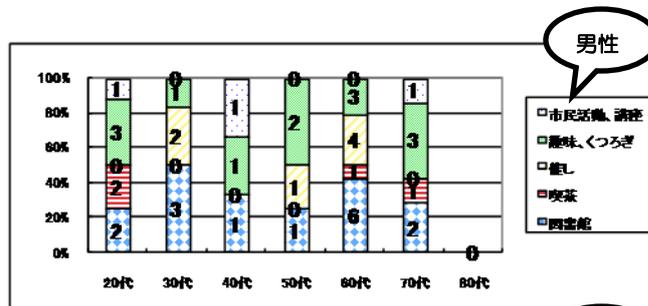
岡崎市民の約8.5%

● 利用施設 (りぶらを行ったことがある人 64人を対象)

利用施設	人数(人)	割合(%)
図書館	62	97
会議室	9	14
ホール	22	34
ジャズ	14	21
スタジオ	1	1
むかし館	19	30
国際交流センター	4	6
市民活動総合支援センター	0	0
市民活動コーナー	4	6
タイガーカフェ	22	34

ほとんどの皆さんが図書館を利用しており、ホール・喫茶・特色ある施設(むかし館・ジャズコレクション)がそれに続く。市民活動関連施設はいずれも1割未満でした。

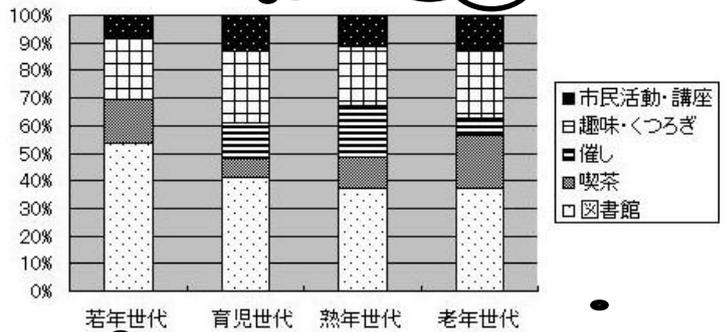
男女別、年代別に見ると、女性利用者の図書館、喫茶の利用者数割合は40代まで減少、それから増加する傾向が現れました。



また、利用目的により利用施設を分類し、さらに年代を、若年世代（20代）・育児世代（30～40代）・熟年世代（50～60代）・老年世代（70代以上）とすると、以下のようになりました。

利用施設	利用目的
図書館	図書館
タイガーカフェ	喫茶
ホール	催し
ジャズ・スタジオ・むかし館	趣味・くつろぎ
会議室・国際交流センター・市民活動両コーナー	市民活動・講座

	若年世代 (人)	育児世代 (人)	熟年世代 (人)	老年世代 (人)
図書館	7	19	26	6
喫茶	2	3	8	3
催し	0	6	13	1
趣味・くつろぎ	3	12	15	4
市民活動・講座	1	6	8	2



若年世代は、図書館やくつろぐ場所としての利用が多いみたい

熟年世代は催し物に集まる?

市民活動はやっぱり少ない

● りぶらの印象

(りぶらに行ったことがある人 64人を対象)

よい・すき	58
わるい・きらい	3
無回答	3

約91%!

建物が広く明るい
スタッフが親切
国際交流センターの講座が良い
書籍やビデオが揃っている

よりよおりぶらを作るための様々なご意見をいただきました

- ・道がわかりづらい
- ・駐車場がすぐ満車になる
- ・ジャズコレクションは誰もいなくて入りづらい、一等地がもっていない
- ・タイガーカフェは高い、安くて美味しいカフェに入ってほしい

● りぶらに行きたいか

(りぶらに行ったことがない人 21人を対象)

「行けない」「行かない」主な理由

- ・遠い
- ・興味がない
- ・近くの施設で間に合ってる
- ・本を読まない、本を借りない

	人数(人)
行きたい	8
行けない	3
行かない	10
合計	21

一方で「機会（良い講座や催し）があれば行きたい」という声も聞かれました。

市民の声をこれからの活動に活かそう

以上の結果を受けて、12月13日（日）13：00～15：00 市民活動コーナーにおいて座談会を開きました。参加者は、市民活動総合支援センター職員・市民活動センター（りた）職員・りぶらサポータークラブ（LSC）メンバーです。

私たちLSCの活動は、「りぶらの利用者と職員とをつなぎ、りぶらをより活用できる施設にするためのサポートをすること」です。そのために市民の声をどのようにくみ取るか、そしてそれらを具体的にどのように活動に活かしていくかについて、和気藹々とした雰囲気で見聞交換がなされました。まずは、「りぶら」の認知度の高さにびっくり。そして、「りぶらサポータークラブ」の認知度の低さにがっかり。

「りぶらって結構よく知られているんだ！」

- ・安城・豊橋の人が意外に知っているんですよ。

- ・最北部（豊田付近）における認知度が低いですね。その他の地域は、りぶらからの距離とはあまり関係がなさそう。
- ・国道や県道が近くを通っているか、ということも関係がありそうかな。
- ・魅力があれば遠くでも来るよ。
- ・一回は来たことがあるけれど、一回だけって人もいますね。
- ・十分な満足感を得られなかったということでしょうか？
- ・まだ目新しさで来館者数が多いということが言えるよね。
- ・まだ利用したことがない方への対応と、利用してくださった方に、より満足していただくための対応とを分けて考える必要がありますね。

「LSCの認知度は『やっぱり』？」

- ・アンケートをとっていると、行政の人と思われることがありますね。
- ・色々な要望を伺いました。

- ・私たち非営利団体は、営利企業でいう利益のような明確な尺度が無く、個々の価値観で活動しています。それに対して外部の人は、はっきりした意見・要望を持っていきます。私たちのモチベーションを高めるためにも、目標・成果の尺度をはっきりとさせたいですね。
- ・そのためにも利用者の声を集めることが大切ですよ。
- ・LSCの認知度はどのように上げていけばいい？
- ・情報の一元化のために広報部を活用してほしいですね。

「『図書館』にくる人が多いよね」

- ・市民活動関連施設の認知度は低いですね。
- ・他の公共施設との関係性もみるといいかも。
- ・図書館以外の施設のアピールをする必要があるのかなあ。
- ・市民活動総合支援センターを窓口としてアンケートをとれば、市民活動関連施設の認知度が上がるのではないかな。
- ・アンケート調査を続けることが認知度啓発にもつながる。

「データが少ないので、何ともいえない」

- ・単発だけの判断は危険！ 満足度は相対的なものだから定期的にアンケートを実施して変化を見たほうがいい。
- ・もっと大勢にアンケートを採りたいですね。
- ・一般に3,000件の回答での誤差は、プラスマイナス1%とされています。
- ・今回のアンケート結果では10代の回答者が得られませんでした。実際は10代の利用者も多くいます。10代の意見も聞かなくてはいけないと思います。
- ・今回のアンケートは記事用として今後の参考にしたい。

- ・市内万遍ない地域から100人以上も協力していただいたので、ここから何を読み取るかが大切だと思います。

「利用者の声をどのようにして集める？」

- ・現在、行政でご意見箱を設置しています。
- ・現状では、図書館に関する意見が多いようです。
- ・行政はやったこと・やらなかったことのアピールが出来ていないと思いますが。
- ・ご意見に対して回答を提示してはいかがでしょうか。
- ・『Libra I on』に投稿欄つきのアンケート用紙を入れて意見を吸収し、回答も記事にすればいいと思います。
- ・りぶらについて、行政・活動団体・市民の意見を交換する「対話集会」にも大勢の方に参加していただきたいですね。

まとめ（りぶらサポータークラブの取り組みとして）

- ① 活動目標や評価基準の明確化。
- ② 継続的にアンケート調査を行うことで、より正確な情報を得るとともに、りぶらおよびりぶらサポータークラブの認知度の上昇を図る。
- ③ ご意見箱や『Libra I on』に付けるアンケート用紙に、個別に回答する。
- ④ りぶらならではの催しや講座を計画・実施・宣伝する。
- ⑤ 自己評価。
- ⑥ ①～⑤を繰り返す。

りぶら対話集会
「りぶらへの想いを語ろう」
平成二十二年一月二十三日（土）
九時半～十二時半
Libra I on 三三三会議室

参加自由

私の一冊 vol.5 「林住期」五木寛之 著（幻冬舎）



かつて、人生50年と言われたが、自分もすっかり過ぎてしまっていた。腰が痛い、小さい字が読めない、疲れが取れないという自覚症状も出てきた。「人間の体の各部分は、50年は持つようになってきているが、それを過ぎると一気にガタがくる。耐用期限切れです」と医者はいう。しかも女性の場合、女性ホルモンも50歳から激減し、数年でほぼゼロになる。子どもを産む役割もなくなる。更年期である。

自分もあと10年弱で定年を迎え、社会から一線を退く。今までずっと登ってきた人生が、これからは下る一方に思っていた矢先、目に入ってきたのが「林住期」という一冊。

「林住期」の音は、「りんじゅうき」。臨終期？ 古代インドでは、人生100年を25年ずつ、4つの時期に分けて考えたそうだ。

「学生期」「家住期」「林住期」「遊行期」である。「学生期」は25歳までで、心身が発達する時期。「家住期」は50歳までの就職・結婚・子育てをする時期。50歳から75歳までが「林住期」である。五木さんは、「林住期」こそが人生で一番輝かしいときとおっしゃっている。しかも女の旬は「林住期」にあるとも。

「そんな慰めいいよ。わかっています。身体の内臓やらのガタは隠せても、容姿は年齢を如実に現していますよ」という僻み心をもちながらも、読んでいるうちになんだか明るい光が感じられてきた。社会の役割を一旦終え、自分らしい人生を楽しめる黄金期と考えて、これからの25年間を過ごそうと思った。人生に迷える団塊世代の皆様、「あなたの人生、今が旬です！」。嘘だと思ったら、一読ください。

加藤恵子（かとうけいこ）



市民活動総合支援センター窓口
班班長。市民活動施設の貸出業務
や男女共同参画推進業務を担当。
男女共同社会実現のための、女性
の社会参画や男性の家事参画の
講座等を企画。また、女性の悩み
ごとに対する相談業務を行なっ
ている。

りぶら中央図書館情報

ご存知ですか？こんな図書館サービスあります
ハンディキャップサービス② 郵送貸出

岡崎市立中央図書館には、身体が不自由で図書館に来館できない方に、ご希望の資料を図書館から郵便でお届けする郵送貸出制度があります。郵送料は、図書館で負担いたします。ご利用の際は登録が必要です。詳細は、電話(0564)23-3111までお尋ねください。

郵送貸出を受けることができる方とは、岡崎市在住で、

- ①視覚の障がいによる身体障がい者手帳1級から3級を所持されている方
- ②公職選挙法施行令（昭和25年政令第89号）第59条の2の規定に該当するとみとめられる程度の方。具体的には次の通り。



	身体障がい者手帳
両下肢、体幹、移動機能	1級か2級
内臓機能（心臓・腎臓・呼吸器・直腸・小腸・膀胱）	1級か3級
免疫	1級～3級



介護保険の被保険者証の要介護状態区分が要介護度5であると記載されている方。

- ③知的障がい者更生相談所又は、児童相談所において、療育手帳A判定の交付を受けたかた。

レファレンス事例集②

岡崎市立中央図書館でこれまでに受けた資料相談事例を紹介します。

「へえ～、図書館でそんなことがわかるの！」と感動(?)できるネタ満載ですよ。

質問	田中吉政が岡崎城主だった時代の家臣の名前、記録、家系図を探している。
回答	「岡崎市史2巻」P48に家老の名前があります。また「新編岡崎市史3巻」P11に、家臣の名前が数名分ありましたが、「家臣団の全容もさだかではない『岡崎市史2巻』P.48には「家老の宮川田中等…」といった一部家臣の名前が見られる。『新編岡崎市史3巻』P.11には、「三田村市蔵直清」はじめ家臣数名の氏名が記載されている。『秀吉を支えた武将 田中吉政』P.71～72には、「家臣団の形成」という項目で、家臣の氏名についての記述はあるが、それ以上に詳しい家系図等の資料については記されていない。」とも記載されています。
プロセス	郷土標目で「田中吉政」を検索する。→ほとんどの資料は吉政の「城下町建設」の功績が中心。→『新編岡崎市史3巻』の「吉政の家臣団の全容もさだかではない」との記載から、詳しい資料は見つからないと思われる。『秀吉を支えた武将 田中吉政』は、平成17年に企画展の解説図録として発行されたもので、所蔵資料の中では最も詳細に記されている。
参考資料	『岡崎市史2巻』 名著出版 1972年 『新編岡崎市史3巻』 新編岡崎市史編さん委員会 1992年 『秀吉を支えた武将 田中吉政』 市立長浜城歴史博物館等 2005年

国立国会図書館レファレンス協同データベース<http://crd.ndl.go.jp/GENERAL/servlet/common.Controller#より>

岡崎むかし館展示情報

「からくりおもちゃの世界～からくりの知恵と工夫に学ぶ～」

期間：平成22年1月14日（木）～3月23日（火）

からくりとは、人形や道具をゼンマイ・バネ・歯車・水銀・砂・水などを応用して、自動的に繰り返し動かす仕掛けのことで、むかしの自動的な機械・装置の総称です。日本におけるからくりは、中国から伝来したものと考えられ、江戸時代に大いに発展しました。

今回の展示では、現代に伝わる「江戸座敷からくり」を中心に紹介します。からくりの技術に見られるむかしの知恵と工夫を、じっくりとご覧ください。また、市内在住の磯谷栄一さん（からくりおもちゃ工夫人）による「創作からくりおもちゃ」も登場します。からくり技術を駆使して作られた岡崎ならではの作品を、ここでちょっとだけ紹介します。



創作からくり 「夏山の火祭り」

額田の夏山八幡宮で行われる奇祭と同じく、鬼が燃え木を振り回します。



自作の「玉人形」を操る磯谷さん。
人形がフタを開けると、そこにはさっきと違う品物が…

りぶら映像アーカイブス

岡崎市立中央図書館2階の視聴覚ブースでは、ビデオやDVDなどの館内資料だけでなく、年代別にアーカイブス化された、岡崎に関する貴重なニュース・番組映像を視聴することができます。懐かしい映像のなかに、ひょっとしてあなたも登場しているかも？！

紹介映像②「岡崎城が完成」
NHKニュース映像
放送年：昭和34年(1959年)



いわずと知れた徳川家康生誕の地・岡崎城ですが、その歴史はさらに古く、室町時代、三河守護の西郷頼頼(さいごうつぐより)が1455年に築城したのが最初とされています。また岡崎の本格的な城下町づくりは、家康の関東進出後、豊臣氏の家臣田中吉政によってなされました。

明治6年に天守閣が取り壊され、その後長らく城址公園となっていました。岡崎のシンボルとして天守閣を再建しようという運動を受けて、昭和34年4月、天守閣が復元されました。

当時の岡崎市長らが完工式を終えて天守閣に登る様子が映像に残されています。

りぶらイベントカレンダー

市主催の事業

こども図書室のイベント 23-2311			
毎週火曜日	11:00～11:30	おはなし会 赤ちゃんとその家族	■無料・おはなしのみり ころころくまん
毎週木曜日	11:00～11:30	おはなし会 赤ちゃんとその家族	■無料・おはなしのみり ころころくまん
毎週木曜日	16:00～16:30	おはなしと紙しばいの会	■無料・職員
毎週土曜日	14:30～15:00	おはなしと紙しばいの会	■無料・おはなしのみり ころころくまん
第2・4月曜日	16:00～16:30	おはなしと紙しばいの会	■無料・職員
月1回土曜日	13:00～	外国語の読み聞かせ	■無料
内田ジャズコレクション 23-3167			
1月7日(木)～ 5月11日(火)	特別展示No.4 「名盤を訪ねて～リヴァーサイド～」		■内田ジャズコレクション展示室 ■無料
岡崎むかし館 TEL23-3167 Fax23-3165			
第4木曜日	16:30～17:00	岡崎のむかしばなし・紙芝居	■無料 岡崎むかし語りの会
1月12日(火)まで	企画展 「人と人を結ぶお茶～宮崎のお茶を中心として～」		■岡崎むかし館
1月14日(木)～ 3月23日(火)	企画展「からくりおもちゃの世界 ～からくりで学ぶ知恵と工夫～」		■岡崎むかし館
1月17日(日) 2月6日(土) 3月13日(土)	いずれも 14:00～ 15:00頃	からくりおもちゃ実演	■岡崎むかし館
2月20日(土)	13:30～	家族でつくろう、からくりおもちゃ (からくりおもちゃ製作にチャレンジ)	■創作室 ■定員12家族(小学生1名保護者1名 必ず含む) ■往復はがき又はFaxで事前申込
岡崎市図書館交流プラザの催し 23-3100			
第2・4土曜日	13:30～16:30	ジュニアジャズオーケストラ演奏者	■小学4年～高校生 ■2000円
1月11日(祝・月)	16:30開場 16:00開演	大西順子トリオジャズコンサート	■ホール ■4000円(全席自由)
1月17日(日)	①13:00 ②15:00	りぶらラウンドコンサート ～青い地球は誰のもの～ 出演:岡崎ジュニアシンフォニックオーケ ストラ、岡崎ジュニアコーラス「ジオリ フィーユ」	■ホール ■定員各回先着250人 ■5.1サラウンドの音響を活用したコンサート ■整理券:1/9(土)からりぶら総合案内で配布。 3歳以下不可。
【ワークショップ】 2/7日～全5回 【本公演】 2月13日(土) 17:00～	詳細はホーム ページまたは チラシをご覧ください	Libra ダンスワークショップ +本公演参加企画 平成21年度文化庁舞台芸術の魅力発 見事業～全国を廻る「劇場ゆめ空間」～ from東京 ナチュラルダンスアトルと 一緒にダンス公演を創ろう!	【ワークショップ】■会場:スタジオ/ホール ■定員:小学生30人/中学生～一般30人 ■参加料:子どもの部5000円/一般の部/7000円 ■1/19まで ■総合案内にて配布の申込書 (DL可)で「りぶらダンスワークショップ係」へ郵送。 または直接総合案内に。 【本公演】■会場:ホール ■中学生以下:500円/ 一般1000円(全席自由) ■総合受付にて取扱い
2月14日(日)	17:00開演 16:30開場	林隆三 朗読会 宮沢賢治童話の世界	■ホール ■3000円(全席自由)
2月26日(金)	開場18:30 開講19:00	ジャズ講座「佐山雅弘トーク&ライブ」 ～ジャズピアノスタイルの変遷～	■ホール ■前売券2000円、当日券2500円 (120席、全席自由)

市民活動総合支援センターの講座 23-3241			
1月11日 ～3月8日の 月曜日(2/8除 く)	13:30～15:30	女性のための健康体操 更年期・プレ更年期の女性向けの軽い ストレッチ体操	■スタジオ1 ■無料 ■対象:市内在住・在勤/全 日程参加可能な方 ■30人(抽選。はじめての方優先) ■往復はがきで申し込み、12/15必着
1/7・14・21・28・2/4・11・18・25 の木曜日 19:00～21:00		ペアで習う英会話Ⅱ 初級英会話を学ぶ～日常の挨拶から 簡単な会話まで～	■103会議室 ■無料(教材実費) ■40人(抽選、 初めての方を優先) ■対象:市内在住・在勤/全日 程参加できる方 ■往復はがきで、12/15必着
1/31、2/7・14・21、3/7・14・21・28 の日曜日 10:00～12:00		新米コック・おとこの料理教室Ⅱ	■調理室 ■4800円 ■24人(抽選、初めての方を 優先) ■対象:市内在住・在勤の男性/全日程参 加できる方 ■往復はがきで申し込み、1/8必着
中央図書館 TEL23-3111 Fax23-3165			
1月10日(日)	14:00～15:00	著作権はじめて講座 講師:県図書館職員	■101会議室 ■定員40人(先着順) ■12/10～直接、電話、Faxで申込
体育協会 23-7644 スポーツ大学講座			
1月23日(土)	18:30～20:00	「勝負脳」の鍛え方 日本大学総合科学研究所教授 林 成之	■301～303会議室 ■170人(抽選) ■はがきに、全員の①〒番号、住所②氏名(ふりが な)③年齢④電話番号⑤希望講座番号(複数可)を 記入し、下記へ。 〒444-0854 市内六名本町7番地 体育協会 「スポーツ大学講座」係 ■1/8必着
1月30日(土)		イチロー・田中将大との出会いを通じて 元オリックス打撃投手 奥村幸治	
3月13日(土)		ひざ・腰・肩が楽になる一生7秒健康体操 中京大学体育学部長 医学博士 湯浅景元	
りぶら国際交流センター 23-3148			
1月8日(金)	14:00～16:00	チャットサロン(中国語) 中国語だけでおしゃべり	■無料 ■定員15名(先着順) 12/1～電話で申込。
1月8・2月5・3月5日(金) 18:30～20:00		マンスリーイングリッシュサロン 英語による各国の文化・習慣の紹介 (通訳なし) ①オーストラリア②アメリカ③フィリピン	■1500円(3回分) ■定員20人(抽選) ■往復はがきで申し込み 〒444-0921 市内中岡崎町7番地4 人材育成部会・成瀬陽子宛 ■12/8必着 ■問合せ:人材育成部会 成瀬宅28-0077
1月12・19・26日(火) 10:00～12:00(全3回)		ことばの教室 韓国語 初心者向け語学講座	■無料 ■定員18名(先着順) ■12/11～電話で申込。受講経験者不可。
1月17日(日)	14:00～16:00	ワールドレクチャー アルゼンチン 日本語で母国の紹介	■無料 ■定員40名 ■往復はがきで申込(12/4まで)
2月7日(日)	14:00～16:00	スペイン語圏の花の紹介とフラワーアレン ジメント	■600円(当日払い) ■20名(先着順) ■1月6日(水)午前9時から電話で、サラ・デ・エスパ ニョール近藤(TEL090-3443-7324)へ(午後9時ま で)
2月8日(月)	14:00～16:00	マテ茶ツットサロン(スペイン語)	■200円 ■定員15名 ■1/8～受付
2月9・16・23日 (火)	14:00～16:00	ことばの教室(ポルトガル語)	■無料 ■定員18名 ■1/8～受付
2月21日(日)	14:00～16:00	ワールドレクチャー メキシコ 日本語で母国の紹介	■無料 ■定員40名 ■往復はがきで申込(2/25まで)

市民活動団体の定例活動情報

団体名	日時	内容	場所	連絡先
はなみずきコーラス	隔週金曜日 10:00~	■50歳以上の歌うことの好きな方	スタジオ1	アクア事務局 080-3071-6050
アロマヨガ	隔週月曜日 10:00~	■香りに包まれてヨガをしよう	スタジオ1	おかざきLOHASの会 柴田090-6597-5588
おとなが楽しむ朗読の集い	第2・4火曜日 18:30~20:00	■あなたの声を活かして、本を読んでみませんか	201会議室	■500円(飲物お菓子つき) まみむめもクラブ 築25-5197
気功太極拳	毎週木曜日 10:00~	■始めてみませんか 気功太極拳	スタジオ1	日本健康太極拳協会 岡崎鶴の会21-1568
楊名時太極拳 りぶら教室	毎週火曜日 10:00~11:30	■ゆっくり動き、深い腹式呼吸で気血の流れを促進し、健康な身体作りをしましょう	スタジオ1	りぶら教室 師範 村松美智子58-3396
日本画研究会	毎週木曜日 14:00~16:00	■日本画、水墨画を描いてみませんか	創作室	日本画研究会 連絡先: 稲森52-0719
3B ふれあいピクス	隔週火曜日 10:30~	■3Bふれあいピクス	りぶら	■未就園児親子 ■電話・ファクスで 森 TEL・FAX55-2274

その他のイベント情報

LSCの事業です

日付	時間	催事名	場所	主催・問合せ先/その他
11~3月の金曜日(全5回)	10:00 0歳児 11:00 1~3歳児	3Bキッズランド(ベビー親子ふれあい体操)後期会員募集	りぶら	共通■2500円 ■20組 ■電話・FAXで ■鈴木 TEL・FAX43-4785
12/23(祝)1/24・2/21・3/28(日)	10:00~	ゲームで楽しむキッズイングリッシュ ■500円 ■各15人 ■小学1~4年生	りぶら	■箕浦TEL080-1551-1967 ■E-mail ryoko-may14@docomo.ne.jp
1月5日(火)	10:00~12:00	両親教室 テーマ:愛することと、愛されること ~自分ってどうやって生まれてきたの?~	和室	■先着20名 ■初めての参加:1000円 2回目以降:1800円 ■NPO Green Heart 水野:090-3564-3416
1月9日(土)	13:00~16:30	愛知県NPO情報発信サポート事業 「映像で伝える」セミナー 主催:愛知県県民生活部社会活動推進課 協賛:NPO法人岡崎まち育てセンター・りた	りぶら	■先着20名 ■無料 ■FAXまたは郵 送で申込(1/4締切)FAX:052-979- 6448 〒461-0005名古屋市中区東桜 2-18-3 ■問合せ:特定非営利活動法人 ボランティアネイバー052-979-6446
1月8日(金)	14:00~16:00	実年~シニア世代の“しゃべり場” 自分の経験や夢/日々の過ごし方	タイガー カフェ	■自由参加 市民活動センター内 23-3114
1月11日(月)	10:00~13:00	個育ちサロン「ま~も」 おにぎりなど持ってゆっくり遊びに来てね。	和室	■個育ちサロン「ま~も」 安部 090-34583843
1月12日(火)	10:30~11:30	ベビー&チャイルドマッサージ ■500円 ■10組 ■対象年齢:おおむね1歳 未満 ■申込先:育遊空感べる★すーず メール:info@berceuse.in	りぶら	■応募はメールで①氏名②子どもの氏名 (ふりがな)③子どもの生年月日④連絡先 メールアドレス⑤希望日時⑥参加会場
1月23日(土)	9:30~12:30	りぶら対話集会 りぶらへの想いを語ろう	303 会議室	■参加自由 ■無料 市民活動センター内 23-3114
1月29日(金)	10:30~11:30	0・1・2歳児のためのベビーリトミック体験 会■500円 ■20組 ■対象年齢:0歳か ら2歳までの未就園児とその保護者	りぶら	■応募はメールで①希望日時②氏名③子 どもの氏名(ふりがな)④子どもの生年月 日⑤連絡先 ■申込先:育遊空感べる★ すーず メールinfo@berceuse.in
2月6日(土)	13:30~	ホスピス研究会OKAZAKI 「いのちと医療と市民を結ぶ試み」の10年 岸本葉子講演会 「がんから8年~支えて、支えられて」	ホール	■1000円 ■290人 ■電話・ファクス:0654-26-5787 金田 ■メール:jfrdb574@ybb.ne.jp ■主催:ホスピス研究会OKAZAKI

図書館交流プラザりぶら・2階

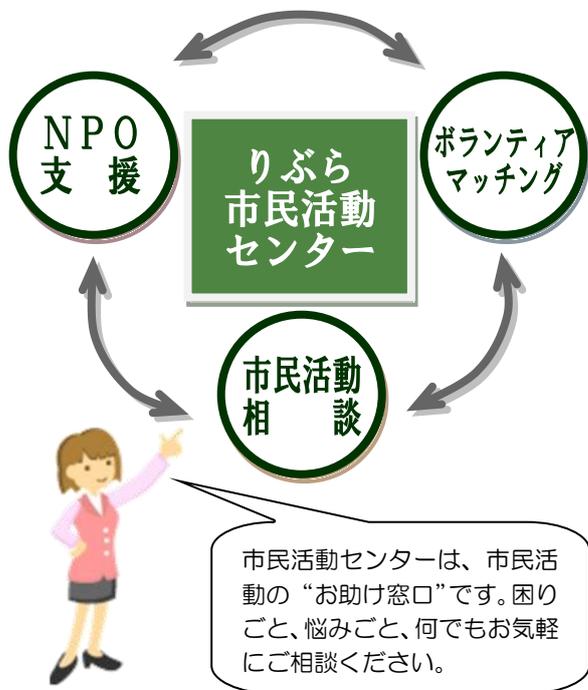
りぶら市民活動センター

0564-23-3114

りぶら市民活動センターは、「NPO法人岡崎まち育てセンター・りた」が運営しています。

「ボランティアをしたい」、「NPO法人を立ち上げたい」、「市民活動を活性化させたい」など、広く市民のみなさんの活動の相談・支援の窓口を担っています。また、情報コーナーでは、機関誌やチラシのラックがあり、情報の受発信ができます。簡単な打合せのできる活動コーナー、資料作成・印刷ができる印刷作業室もご利用いただけます。

総合案内の東側奥という場所柄、「入りにくい」「利用件がない」と入ってはだめ?」との声も聞きますが、市民活動センターは、まさに『市民』みなさんのための場です。とんども活用ください。スタッフ一同お待ちしております。



市民活動センターは、市民活動の“お助け窓口”です。困りごと、悩みごと、何でもお気軽にご相談ください。

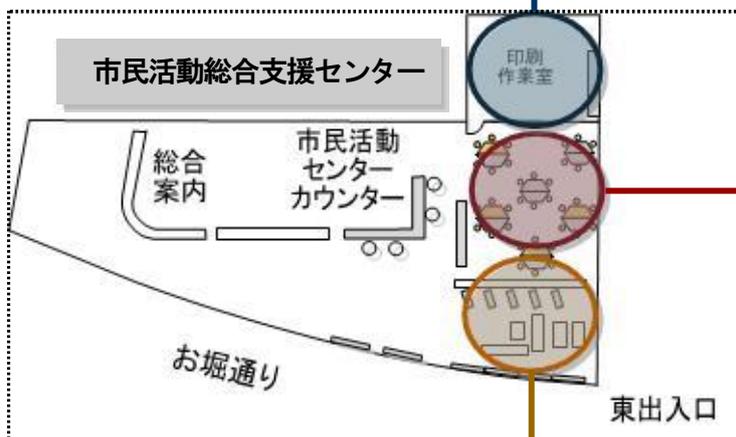
印刷作業室

「資料を大量に印刷したい」
「大きなポスターでPRしたい」
というニーズにお応えします!



- ※★モノクロ印刷機
- ※★カラー印刷機
- ※大型プリンター
- ※コピー機
- ※レーザープリンター
- ・電動式裁断機
- ・穴あけパンチ
- ・ラミネーター
- ・定規、カッター
- ・作業台、紙折り機、カッターマット
- ・裁断機、パソコン

※印は有料です
★用紙はご持参ください



活動コーナー

可動式のテーブル、チェア、ホワイトボードがあり、ボランティア活動や市民活動に関する打合せ、軽作業が行える交流スペースです。



情報コーナー

市民活動団体紹介・イベント情報などの、チラシやポスターを設置できます。市民活動に有益な講座や助成金情報の掲示板や、パソコンを利用した情報検索もご利用ください。



第7回 岡崎図書館まつり

平成21年11月19日（木）～24日（火）に、第7回『岡崎図書館まつり』が開かれました。図書館関係団体や市民活動団体・りぶらサポータークラブなど、17団体と個人が図書館や市民総合支援センターと協力して、33のプログラムを実施しました。りぶらサポータークラブとしては、会議室や和室・お堀通りなどを使って、子どもから大人までの参加者を集めました。お堀通りでの関係団体の紹介展示や手作り工作は、図書館まつりと意識しない人たちにも楽しんでいただきました。子ども

対象の読み聞かせや「おはなしシアター」・「ストーリーテリング」は、毎年「おはなしの部屋」を満員にするほど盛況なイベントです。朗読やマンドリンの演奏は大人が癒されるイベントでした。図書館は「図書館入門講座」に力を入れました。

りぶらサポータークラブ代表
図書館まつり実行委員会代表
山田美代子

りぶらサポータークラブのプログラム

りぶらっこ☆ふぁみりーの講演会 「子どもの発達と遊び」

子どもを持つお母さん対象で、子どもの支援の仕方を学んだ。愛知児童総合センターの支援もありました。



岡崎むかし語りの会

「大人も愉しむ岡崎の昔ばなし」

おはなしの部屋でじっくり聞いて岡崎の昔ばなしを楽しみました。



調べ学習PJ「発表会」

4人の参加者が1年半かけて調べた結果を発表しました。



デジタル研究PJ

「岡崎の町並み懐古しよう会」

康生の昔と現在を重ね合わせ、むかしへの時空旅行を楽しみました。



「和楽器の演奏」

琴の響きは図書館で本を読んでいる人にも素敵なBGMになりました。



りぶらグッズPJ

「りぶらいおんバッグのぬりえ」

手作り工作の場所で子どもたちにりぶらいおんバッグのぬりえを楽しんでもらいました。



ぶらりマップPJ

「ぶらりマップを使ったまち歩き」

歩いた人にはポストカードがお土産となりました。雨が降ったため、参加者が少なく残念でした。



「りぶらフォーラムⅣ」

グループリーダーが中心となり、実行するために必要な人や物を確保に動き始めた真剣な会でした。



大人の本の紹介「ブックレビュー」

図書館の職員、市民活動総合支援センターの職員、市民（小学生、中学生、大人）8人が自分の好きな本を紹介しました。



好きな本の話をしている姿は素敵で、その本を読みたくなりました。お堀通りなので、通りすがりの人や勉強している学生が聞いていました。

「ちょっと幸せ in りぶら」です♪

『相互貸借』ってご存知ですか？

そう言いながら男性が取り出したのは戦後まもなく出版されたという国語の専門書。表紙も中身もすっかり黄ばみ、大切に取り扱い扱わないとばらばらとページが抜け落ちてしまいそう。

「これ、日本に今10冊くらいしか無いらしいんです。どこを探しても無くてね。それで、先日1階のレファレンスカウンターで聞いてみたんです。そうしたら、りぶらには無かったんですが、一週間くらいで他の図書館から取り寄せていただけたんですよ。いやあ、すごいですね。こんなこともできるんですね」

りぶらでは、図書館相互貸借サービスを無料で行っていきます。たとえりぶらに無い本でも、愛知県内の図書館からご希望の本を探して、りぶらにて貸し出し・返却ができるので、どうぞ気軽にお問い合わせください。



2010年2月27日（土） 12:00-20:00

28日（日） 10:00-18:00

岡崎市図書館交流プラザ・Libra

りぶらまつりとは？

岡崎市図書館交流プラザLibraは、「楽・習・交流」を育む魅力ある生涯学習拠点として2008年にオープンし、年間150万人以上の人に利用されています。Libra全館を活用し、Libraに集う様々な人々の個性、活動の蓄積を最大限“解放”し、Libraの可能性を解き放つ市民手づくりのおまつりが「りぶらまつり」です。

りぶらまつりの目的

Libraという愛称の由来は、『Library（図書館）』と『Liberty（自由）』の2つの言葉ですが、「Libra」にはスペイン語で『解放せよ』という意味もあります。そこでりぶらまつりは、Libra利用者の日ごろの生涯学習や市民活動などの蓄積や、参加者の個性を“解放”する、「Libra解放区の日」として、特別で自由な空間を創りたいと考えています。

キーワードは「つながりんぐ」。人と人、活動と活動、アイデアとアイデアがつながり連なり、環になって、たくさんの企画が始動しています。手づくり楽器と衣装でまちを練り歩くちんどん屋、NPOや市民活動団体・行政・企業が活動をPRするNPOえんにち、地産地消の屋台が集ういしん坊ストリート、巨大雛飾りをつくろう！など盛りだくさん。今日もどこかで新たなつながりが生まれ、企画が進化しているかもしれません。

これまでの流れ

2009年7月18日に開催した「りぶらフォーラムⅢ」を皮切りに、りぶらまつりが動き始めました。その後、りぶらまつり実行委員会が立ち上げられ、個々の企画を煮詰めながら、最終的に8つのグループが生まれました（右頁参照）。そして、昨年11月23日の「りぶらフォーラムⅣ」では、グループ内の一体感を高め、個々の活動をりぶらまつり全体に繋げることを目的に意見交換を行ないました。そこでは、いっそう現実味を帯びたグループ毎の意識統一が図られ、りぶらまつりを盛り上げる大きなヒントに恵まれたものとなりました。

「りぶらフォーラムⅣ」 報告

岡崎まち育てセンター・りた



りぶらまつりのPRを考えよう！

市民手づくりの「りぶらまつり」に向けた企画会議『りぶらフォーラムⅣ』。Libraホールにところ狭しと掲げられた8つのグループの幟の下、ひざを突き合わせて「りぶらまつり」で表現したい理念や、グループのイメージカラー・キャッチコピーなどを決めていきました。さて、どんなまつりになるのでしょうか！？

だん だん だーん
団暖弾

テーマ	団(集まり)暖(暖まり)弾(弾けよう)
魂ワード	団暖弾
キャッチコピー	集まって、暖まって、弾けよう！
目玉企画	①団…太極拳 心・息・動 ②暖…食発信、食=FOOD=風土 ③弾…よさこい、キッズダンス ・エアロビ(ホール)

夢をかたちに

テーマ	向こう三軒両隣
魂ワード	話(わ)⇒和⇒輪⇒環
キャッチコピー	どこをとっても美味しいよ!!
目玉企画	①想いを語るコーナー ②想いを形にするコーナー ③想いを受け取る・伝える コーナー

**アーティスティック
サロン**

テーマ	りぶらまつりに華をそえる
魂ワード	創
キャッチコピー	アートdeアートなりサイクル
目玉企画	①巨大雑飾りづくり ②巨大船のオブジェ ③モザイクアート

NPOえんにち

テーマ	婚活ならぬ街活
魂ワード	街活
キャッチコピー	街活の季節です。
目玉企画	①まちづくり応援クッキー「まちサブレ」 ②活動PRを支援「街活相談所」 ③まちサロン 「まちづくりに疲れたあなたに」

こ・れ・が
**りぶら
まつりだ!!**

※ボックスの色はテーマカラーです。

ラブック

テーマ	本が好き
魂ワード	読
キャッチコピー	本古知親
目玉企画	①ブックレビュー ②市を読もう ③一箱古本市

とびだすガチャどん

テーマ	ざわざわドッカーン
魂ワード	爆
キャッチコピー	激しく楽しく元気よく
目玉企画	①創るぜ「オリジナル楽器」 ②目立つぜ「衣装づくり」 ③変わるぜ「フェイスペイント」「楽器ペイント」 ～盛り上げるぜ「ちんどんパレード」～

のんびりぶら

テーマ	愛やつながりを無限大に解放
魂ワード	∞
キャッチコピー	心を解放
目玉企画	①いっぷくコーナー ②世界とつながろうコーナー ③守りたい「いのち」

総合サポート

テーマ	萬だワッショイ
魂ワード	萬
キャッチコピー	何でもやります、応えます
目玉企画	①人気グループランキング ②りぶらまつりイベント案内 ③ブースサポート

以前から気になっていた『おかざき自然体験の森』に行ってきた。「アンケートを集める」という目的があったのだが、その日はあいにく体験プログラムもなく、そのうえ風の冷たい曇り空。大きな三脚とカメラを持った人たちが数人見えるのみ。仕方がないのでカメラの向かう先に私も目をやる。ちらほらと紅葉した葉を付けた木の枝がわさわさと揺れている。

「鳥ですか?」「ああ。鳥を待ってるんだが、今日はちっともおらんで。猿ばっかだぎゃ」「…え…猿?」その動物を動物園でしか見たことのない私には、おじさんがざらりと言った「猿」という言葉が頭に入るのに少々時間がかかった。「猿、ですか?」「ほれ、あっちにも。そこにも、あそこにも。よおけおるだらあ。20頭くらいの群れで来とるわ」。うわっと思わずのけぞった。紅葉した葉に見えたのは猿の赤い顔と尻。くすんだ茶色の木の枝に猿の毛皮はすっかり同化して、風で揺れていると思った枝は、猿が飛び移る重みでしなっていたのだった。

「猿はな、犬みたいに匂いで仲間を見分けるんじゃなく顔で見分けとるんだ。だから一匹ずつ違った顔しとる。人間のことも顔でちゃんと見分けとるだ。あっちはあっちでこっちのことをよお観察しとるわ」

猿のことなど何も知らない私はただひたすら感心するばかり。うっかり忘れそうになったアンケートを帰りがけにかろうじて思い出し、ようやく平常心を取り戻す。猿の棲みやすい広葉樹林も年々減ってゆく中で、このように普通に猿に出会える岡崎市を誇らしく思いつつ、じっくりと自然を体験させていただいた。



(文・絵 きむらみわ)

「りぶらサポータークラブ」のご案内

図書館が好きな方、何かボランティアをしてみたい方、岡崎のまちが好きな方、文化や国際交流の発展を願う方など、いろいろな人が集まっています。

りぶらサポータークラブを通じて、Libraをより身近に感じながら、一緒に、より魅力のある場にしていきたいと思いますか?

- Libraのサポーターの集まりです。
- 市民とLibraが協働して作り上げています。
- Libraがより活用されるよう考え、行動します。
- Libraでの利用者の活動をサポートします。
- 市民の生涯学習を応援します。

りぶらサポータークラブ・メールマガジンの登録はこちら↓
http://www.libra-sc.jp/official_organ/

●編集後記●

あけましておめでとうございます。
 去年は世の中も自分も進学等大きく動いた1年でしたが、今年は一切何が起ころのでしょうか。…と先の心配をする前に、りぶらのおん締切前日にデータを全て紛失したりと広報部の皆様には大変な迷惑をかけてしまいました。2010年は頑張ります。(杉本)

会員募集

この会の趣旨に賛同し、お力添えをいただける方は、ぜひご入会ください。また、会の目的を達成するために、賛助・協力して下さる方々のお力が必要です。何卒、私たちの趣旨をご理解いただき、絶大なご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

- (1) 個人会員： 年会費 2,000円
- (2) 団体会員： 年会費 2,000円
- (3) 賛助会員： 1口 1,000円(随時)

年会費の期限は4月1日から翌年の3月31日とし、賛助会費は随時受け付けます。年度途中の入会における年会費については、9月末日以降の入会をもって半額とし、納入された会費は、返却しないものとします。年会費は、名簿の作成・通信費等の会の運営費として使用し、賛助会費は、会の運営費を補うほか、事業実施等の経費として使用します。

Libra I on vol.7 2010/1/1発行 2008/11/1創刊
 ◆編集・発行 りぶらサポータークラブ 広報部
 〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地
 岡崎市図書館交流プラザ市民活動センター内
 りぶらサポータークラブ事務局
 TEL/0564-23-3114 FAX/0564-23-3142
 librashien@city.okazaki.aichi.jp
<http://www.libra-sc.jp/>